

黒岩小学校だより

R4-13号

令和5年3月2日発行

論理的思考力を育むプログラミング学習

ICT活用の柱として、本校ではプログラミング学習に力を入れて取り組んでいます。国が学校での学習内容を規定した「学習指導要領」では、次の2つを、全ての学校で学習しなくてはならない内容として明示しています。

○5年算数「正多角形の作図」

正多角形の性質を利用して、プログラミングで正多角形を描く方法を考えます。本校では、ロボットに命令して正多角形を描くプログラムを考えました。20cm進み120度回転することを3回繰り返すと、正三角形が描けます。これを基本に、他の正多角形も考えました。



○6年理科「電気の性質や働きを利用した道具」

本校では、電気が使われている例として信号機を取り上げ、普通の信号機→押しボタン信号機（車側）→押しボタン信号機（歩行者側）のプログラムを順に考えました。ボタンを押すと別の動作が始まるのは、日常的によく目にする装置です。このことを基にして、色センサーを利用してライン上を一周するラインレースも簡単なプログラムで実現できることを体験しました。



今後も、学力の基礎となる論理的思考力の育成を目指し、プログラミング学習に取り組んでいきます。

今月の論語

しのたま こうげんれいしょく すくな じん
子曰わく、「巧言令色、鮮仁。」

〔意味〕

孔子先生が、おっしゃった。「上手に飾った言葉だけの人や、格好をつけたうわべだけの人には、本当の思いやりの心が欠けているのです。」

〔解説〕

心のこもっていない言葉や、人を喜ばせようとして作った表情は、あまりよくありません。何よりも、思いやりの気持ちを持つことの方が大切です。

教育実践家・菊池省三先生が再び来校します

全国的に著名なスーパーティーチャー・菊池省三先生が、今年も来校します。3月6日（月）・7日（火）の2日間に渡り、各学級で授業をしてしてくれます。椅子にじっと座ったままで教師の話を一方向的に聞く授業ではなく、友達との対話で考えを深めていく菊池先生の授業は、現在の学力観に基づいた授業でもあります。児童にも好評で、毎回、楽しみにしています。



菊池先生は、今から10年前、NHK番組「プロフェッショナル仕事の流儀」に出演したことで、全国から注目を集めた先生です。学校生活の基本は学級であり、児童同士で互いに高め合う集団作りを学級経営の基本に置き、長年に渡り、実践を積み重ねてこられました。児童と学級担任の信頼関係のもと、児童同士を結びつけ、ギスギスした人間関係の学級を温もりのある学級へと変貌させる教育実践は、高く評価されています。

当日は、菊池先生を師と仰ぐ県内外の先生方も来校し、菊池先生と一緒に授業をしてくれることにもなっています。本校校長も、その一人です。

NHK番組の放送から10年が経過し、10年後の菊池先生の活躍を追う番組制作が始まっているそうです。菊池先生に併せて、番組制作スタッフも来校するようです。後日、「プロフェッショナル仕事の流儀」に黒岩小学校がちらっと映るかもしれません。



の黒岩小学校

- 4月 7日（金）新任式・始業式，入学式
- 10日（月）対面式・縦割り班編制式，給食開始，委員会
- 11日（火）集団登校，ハローウォーク（～14日）
- 17日（月）クラブ
- 18日（火）全国学力・学習状況調査（6年）
読み聞かせ
- 19日（水）内科検診，尿検査
- 25日（火）朝の読み聞かせ
- 28日（金）交通安全教室
- 29日（土）参観日・PTA総会（振替休日は5月1日月曜日）



-----きりとり-----

返信【黒岩小だより R4-13】ご意見・ご感想をお寄せください。 お名前（ ）